

桜梅桃李

2022-2023

おうばいとうり

第33号

令和5年1月13日発行
進路係

とうはん
登攀:山や高所によじ登ること(広辞苑)

さあ！最後の山を登攀しよう とうはん そして残りの日々一日一日大切に

あけましておめでとうございます。いよいよ3学期を迎えました。ゆっくりお正月気分ひたる間もなく学習に取り組んでいた人がほとんどでしょう。高校への行き方なども確認は済んでいるでしょうか。先生方も出願に向けた準備を冬休み中に進めてきました。

今日は冬休みの間に準備した願書や収入証紙または領収用紙を持参しているはずですが、このあとすぐ先生方は間違いなどがないか、何回かにわたって確認をし(結構神経を遣います)、準備をし、高校に書類を提出します。

みなさんは学年末テストで、積み重ねてきた教科の勉強の成果を出すときがきました。一喜一憂することなく目の前の課題を一つ一つ克服してほしいと思います。長期休み明けの一週間は、生活のリズムが整わず、慣れるまで時間がかかるものです。ですから生活のリズムも整えていきましょう。体調を万全にするためにも夜更かしは勧めません。残りの時間を計画的に使って、悔いの残らないようにがんばってください。

また私立高校の募集要項は2学期に配布しましたが、26日(木)までに受験料を払い込んで中学校に提出する(Web出願の人も26日までに手続きを完了し、中学校に提出する書類を持ってきてください)ことになります。それぞれの学校ごとに受験料の納入方法が異なるので、募集要項をよく読んで手続きを進めてください。

そしてとうとう中学校生活最後の学期となります。中学校生活を締めくくる大事な日々です。まずは目標達成に向かって頑張る友だちと切磋琢磨しながら、お互いに力を伸ばしてほしいと思います。そしてみんなの背中を見ている後輩達に、いろいろなことに前向きに取り組む『憧れの先輩』の姿を見せることを期待しています。いいところをたくさん見せてください。そして、多くの生徒が卒業後の進路先が決まっておらず頑張っています。今までともに生活してきた仲間たちです。仲間のためにも、どのように日々過ごしていくかお互いに考えてください。早く進路先が決まった人はもうすでに次の準備が始まっているはずですが、心も体もその新しいスタートラインに立てるようにしてほしいと思います。

1月19日(木)に、公立高校に願書を提出します。(札幌市内の中学校はこの日に出すことになっています)23日(月)に受け付けが締切られ、その出願状況が25日(水)に発表されます。自分の受検する高校の倍率はどうか、気になるのは当然ですが、あまり「倍率」にふりまわされずに、自信をもって落ち着いて学習に取り組みたいものです。この時期、気持ちが不安定になるかもしれません。今までの自分が歩んできたことを肯定して、これからの日々を過ごしてほしいと思います。

これから、私立推薦単願試験などが始まりますが、確認が2点あります。

①持ち物などについては、要項、受験票などで十分確認をしますが、高校側から改めて、**計算機能を有する機器、辞書機能付き時計など学科試験の公正を損なう恐れのあるものの使用や持ち込みはできない**と連絡が来ています。

②体調不良等により、何か連絡を取りたいときは、**試験日前日であれば中学校へ、試験当日が土日など、中学校が休みのときは、直接高校へ保護者から連絡をお願いします。**